

令和7年 月 日
(あて先)神戸市長

入居申込案内書の掲載事項を了承のうえ、以下のとおり申込みます。

この申込書の記載内容について、申込受付後の変更ができないことを了承しました。

この申込書に虚偽や事実と異なる事項が記載されている場合、必要事項の記載漏れなど不備がある場合は、申込を無効とされても異議を申し立てません。

■一般住宅に申込希望の方

一般住宅 申込番号 〔 301番 ~405番 〕			
-----------------------------------	--	--	--

■特定目的住宅に申込希望の方

特定目的住宅
申込番号
〔 801番
～893番 〕

■次の事項について、1, 2いずれかの□に必ず
✓印をつけてください。

申込名義人又は同居しようとする親族に暴力団員はいない	1. ☐ い ない 2. ☐ い る
生活保護受給の有無	1. ☐ あ り 2. ☐ な し
別居扶養の有無	1. ☐ あ り 2. ☐ な し

※ 世帯人数が6人以上で記入欄が足りない方は、同じ内容を記入した別紙を添付してください。

抽選倍率の優遇制度について、次の1. 2. 3. の該当する口に✓印をつけてください。
当選後の資格審査で記入内容に誤りがあれば「失格」になりますので、ご注意ください。

(詳しくは「入居申込案内書」
30～31ページをご確認ください。)

1. 落選回数について、1～7の中から該当する回数の口に必ず **✓** 印をつけてください。(平成15年5月以降の定時募集が対象です。)
※ **✓** 印の記入がない場合は「①(0～4回)」の落選とさせていただきます。

① □ (0 ~ 4回)	② □ (5 ~ 9回)	③ □ (10 ~ 14回)	④ □ (15 ~ 19回)	⑤ □ (20 ~ 24回)	⑥ □ (25 ~ 29回)	⑦ □ (30回以上)
-----------------	-----------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	----------------

3. 世帯の状況について、次の1又は2のうち該当する口にも必ず✓印をつけ、ア～スのいずれかの口にも必ず✓印をつけてください。（年齢は令和7年11月10日現在の満年齢です。）

※ いずれの口にも✓印の記入がない場合は、「ス 上記に当てはまらない世帯」とさせていただきます。

1. ☐	ア. ☐ 65歳以上の方のみの世帯(単身者も対象)
	イ. ☐ いずれか一方が65歳以上の夫婦のみの世帯(他に65歳以上の方がいる世帯も対象)
	ウ. ☐ 65歳以上の方(いずれか一方が65歳以上の夫婦を含む)と18歳未満の児童のみの世帯
	エ. ☐ 中度以上の障害者等がいる世帯(難病患者も対象)
	オ. ☐ 配偶者又はライフパートナー等のいない方で、扶養している20歳未満の子が同居している母子のみ又は父子のみの世帯(他に扶養している20才以上の子が同居している場合も対象)
	カ. ☐ 夫婦(婚約者・内縁を含む)の合計年齢が70歳以下のみの世帯
	キ. ☐ 18歳未満の子が3人以上同居している親子のみの世帯 (他に扶養している18歳以上の子が同居している場合も対象)
	ク. ☐ ハンセン病療養所入所者等
	ケ. ☐ 義務教育就学年齢(中学生)以下の子と同居している親子のみの世帯 (他に扶養している義務教育就学年齢(中学生)超の子が同居している場合も対象)
	コ. ☐ DV(配偶者等からの暴力)被害者がいる世帯
	サ. ☐ 中国残留邦人等世帯 ※国が発行する本人の帰国証明書が必要
	シ. ☐ 警察の証明書等で確認できる犯罪被害者世帯
2. ☐	ス. ☐ 上記に当てはまらない世帯

(携帯番号・電話番号は、日中連絡可能な番号をご記入ください)

申 込 名 義 人	現 住 所		郵便番号										携 帯 番 号		— —	
			(様方)										電 話 番 号		— —	
	現 住 宅 別 種		1. ☐ 民間賃貸住宅 2. ☐ 公社・UR住宅										神戸市内に 勤めていますか		1. ☐ は い 2. ☐ いいえ	
			3. ☐ 市営住宅 4. ☐ 県営住宅 ※多世代の近居申込ですか(☐ はい・ ☐ いいえ)													
			5. ☐ 持家(☐ 売却又は名義変更予定 ☐ 解体予定 ☐ 申込世帯以外の親族名義 ☐ 土砂災害特別警戒区域内)													
		9. ☐ その他()														
	フリガナ 氏 名		性 別	続 柄	続柄 コード	生 年 月 日 (和 暦)	年 齢	年間総収入金額(円)		専 婦 (控 除)	ひとり親 (控 除)	手帳等の種類(等級)				指定 難病
								種 類	事業等の場合は 年間総所得金額			身体障害者 手 帳	療育手帳 (知的障害)	精神障害者 保健福祉手帳	障害 年金	
①			男・女	本人	0 1	T S H R ・ ・		給 与 年 金 事業等		有	有	1・2・3 4・5・6	A・B1・B2	1・2・3	1・2	有
②			男・女			T S H R ・ ・		給 与 年 金 事業等		有	有	1・2・3 4・5・6	A・B1・B2	1・2・3	1・2	有
③			男・女			T S H R ・ ・		給 与 年 金 事業等		有	有	1・2・3 4・5・6	A・B1・B2	1・2・3	1・2	有
④			男・女			T S H R ・ ・		給 与 年 金 事業等		有	有	1・2・3 4・5・6	A・B1・B2	1・2・3	1・2	有
⑤			男・女			T S H R ・ ・		給 与 年 金 事業等		有	有	1・2・3 4・5・6	A・B1・B2	1・2・3	1・2	有

書 類 等 送付先住所	郵便番号								※現住所以外に書類送付希望の場合のみ記入してください。 (様方)

2. 阪神・淡路大震災被災者資格について、該当する口に必ず ☒ 印をつけてください。
※ ☒ 印の記入がない場合は「両方とも提出できない、または一方だけ提出できる」とさせていただきます。

A 被災した場所について 1. ☐ 神戸市内で被災 2. ☐ 神戸市外で被災	
B <u>全壊(全焼)、半壊(半焼)の罹災証明書と家屋の解体証明書又は解体予定であることを証する書類</u>の 1. ☐ 両方とも提出できない、または一方だけ提出できる 2. ☐ 両方とも提出できる	

4. 住宅の困窮理由について、次の1～10の中から該当する口の全てに ✓ 印をつけてください。

1. ☐	倉庫・事務所など住宅でない建物に居住している
2. ☐	災害の危険があるような半壊住宅やバラックに住んでいる
3. ☐	他の世帯と同居していて、便所又は炊事場が共同である
4. ☐	住宅がないため、親族と別居している
5. ☐	部屋が狭い(1人あたり4.5畳以下、又は最低居住面積以下)
6. ☐	正当な退去要求を受けているが、立退き先がない(自己の責めに帰する場合は除く)
7. ☐	通勤に片道1時間半以上かかる(電車等の待ち時間を除く)
8. ☐	収入と比較して家賃が高すぎる
9. ☐	婚約しているが、住宅がないため結婚が延びている
10. ☐	その他、客観的にみて、上記のいずれかと同じような理由により住宅に非常に困っている (騒音・日当たり等、生活環境による理由は該当しません。) 理由:

(抽選結果等通知用)

切手貼付箇所

85円

必ず切手を貼ってください

※切手を貼っていない場合は、抽選結果の通知をいたしかねますのでご了承ください。